



【pepperを使った学習】

人権について考える時間を設けてみませんか

校長 長田 正浩

立冬（11/7）を過ぎ、暦の上では冬を迎えました。早いもので今年も1ヶ月余りとなり、師走の足音が聞こえてきました。このところ、一日の寒暖差が大きいようです。体調を崩されないように御注意ください。

さて、本校では、12月6日（水）～12月10日（金）まで「人権週間」を設定しています（国における人権週間は12/4～12/10です）。人権週間のねらいは「共に支え合い、認め合い、お互いの気持ちをより深く理解できるようにする」こと、「偏見や差別をなくそうとする意識や実践力を育てる」ことです。具体的な取組として、学級活動の時間等に、人権について考える授業を行ったり、人権標語づくりに全児童が取り組んだりします。また、人権擁護委員の先生に来校いただき「思いやりの心を育てる人権教室」も実施予定です。学校では、このような取組などを通して、「いじめをしない」「差別をしない」など子どもたちの人権意識を高めます。

社会において、人権が侵害される事案が多数発生しています。直近では、新型コロナウイルス感染者や医療従事者等への差別や偏見、子どもへの虐待行為等が社会問題になりました。その他にも、人権課題として「女性の人権」「子どもの人権」「高齢者の人権」「障害者の人権」「同和問題」「外国人の人権」「HIV感染者等の人権」「ハンセン病元患者等の人権」「インターネット等による人権侵害」「性的マイノリティに係る人たちの人権」「犯罪被害者等の人権」「北朝鮮当局による拉致問題」等があります。

各御家庭でも、差別のない明るい社会を目指して、人権について考える時間を設けてみませんか。

〈補足〉

先日（10/20）、「あすチャレ！スクール」という出前授業（4・5・6年生参加）で、夏冬両パラリンピックに合わせて5回出場された加藤正先生が来校しました。加藤先生は、子どもの頃に病気で左足を失ったそうです。初めて加藤先生を見たとき、子どもたちの表情に戸惑いを感じられました。しかし、先生のお話を伺い、車いすバスケットボールのデモンストレーションを見学し、車いすバスケットボールを体験させていただいたり、講話をしていただいたりする中で、戸惑いが消え、生き生きとした表情に変わりました。

教児ともに、障害を持っている方への理解やパラスポーツへの理解などが深まった貴重な時間となりました。

〈児童の「あすチャレ！」宣言シート〉から

パラリンピックに興味がなく、障害があるからとって変なふうに思っていたけど「あすチャレ！スクール」で加藤さんの話を聞いてその印象が変わりました。逆に、すごい感じるようになりました。これからパラリンピックやオリンピックを見て応援したいです。車いすバスケットを自分自身体験して楽しかったです。これからも応援したり自分もがんばったりしたいです。



12月の 行事予定

1日(水)	人権教室 町教育相談員来校 PTA朝の登校指導
2日(木)	薬物乱用防止教室
7日(火)	B校時
8日(水)	クラブ活動
9日(木)	A校時 ロードレース大会 4年生半成人式 学級PTA 学校保健委員会
10日(金)	ロードレース大会予備日
11日(土)	土曜授業
14日(火)	三校交流学习
15日(水)	代表委員会及び委員会 PTA朝の登校指導
17日(金)	全学年移動図書回収 学校関係者評価委員会
20日(月)	三校交流学习予備日
22日(水)	パワーアップタイム
24日(金)	終業式 愛のパトロール (PTA生活指導部)

PTA生活指導部による本の読み聞かせ



10/18(月)、PTA生活指導部による本の読み聞かせを行いました。生活指導部の保護者は、児童の興味関心を高めるため、拡大絵本やなぞなぞの本などを準備してくださいました。児童は、身乗り出すようにして、とても楽しそうに聞いていました。



学校もデジタルトランスフォーメーションその③

10月から本格的に導入した、遠隔授業やオンライン会議、チャット等ができる「Microsoft Teams」を使って、オンライン会議とリアル会議を同時に行うハイブリッド職員会議を行いました。コロナウイルス感染拡大の第6波に備えて、職員が自宅待機等になった場合でも仕事ができるように試験的に行ってみました。3名の職員は、それぞれの教室からタブレット端末と校務用パソコンを使って会議に参加しました。特に違和感なく会議を進めることができました。

また、「One Note」というソフトを使い、会議資料をパソコン上で一つにまとめ、先月同様にペーパーレスで会議を行いました。試行錯誤しながらですが、確実にデジタルトランスフォーメーションが進んでいます。



喜界島の音楽に触れる



10/19(火), 今月の音楽集会は、奄美島唄の唄者でもあり、本校職員でもある川畑さおりさんにシマ唄を披露してもらいました。張りのある唄声で、「朝花節」「喜界やよい島」を唄ってもらいました。5年生児童

がチヂン(太鼓)をたたき、演奏を盛り上げていました。最後に全校児童、職員で「六調」を踊りました。とても和やかな雰囲気な音楽集会となりました。



「八の字跳び」に挑戦

10月26日(火), 体育館で全校体育を行いました。今月は、全校で長縄を行いました。鹿児島県全域の学校で取り組んでいる「体力アップ! チャレンジかごしま」の「長なわエイトマン」に挑戦しました。「長なわエイトマン」は、3分間で何回八の字跳びができるかを競うものです。今回の最高記録は、6年生が223回でした。どの学年も今後の記録の伸びが楽しみです。



一人一研究授業



10/25(月), 喜界町外国語部会と一人一研究授業を兼ねて金教諭が5年教室で外国語の研究授業を行いました。本校職員はもちろん、町内の小中学校からの参観もありました。

5年生児童は、若干緊張しているようでした。ポンティングゲーム

で楽しみながら単語の復習をした後、「Where is the post office?」などの問いに対して、「Go straight for two blocks. Turn right.」など英語で上手に道案内ができていました。



1年生もタブレット端末使いこなしています



10/28(木), 1年担任の森永教諭が国語科の研究授業を行いました。カタカナを使って短文を作る学習でした。事前にカタカナで表記するものをタブレットで写真を撮り、ロイロノート(情報共有アプリ)上の短冊に入力し、友達と共有しました。自分が見

つけたカタカナ表記のものや友達から教えてもらった言葉を使って短文を作っていました。入学して半年でカタカナを使った文を書けるようになったり、タブレットを文房具として使いこなせるようになったりするなど、1年生児童の成長を感じました。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11/1~11/7は、鹿児島県下全域『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』でした。この週間は、保護者や地域の方が自由に学校を参観できます。11/2に地域の長寿者学級の方が22名参観にいらっしゃいました。長寿者学級の方は、タブレットや pepper を使った授業にとっても驚いていらっしゃいました。また、家庭科の授業では、児童にアドバイスをしてくださっていました。その後、学校長が体育館にて本校の教育について講話を行いました。どの学年の児童もいつも以上に張り切っていました。



オンライン自動車工場見学

11/8(月), 5年生が日産自動車のオンライン工場見学を行いました。Microsoft Teams を使って工場とオンラインでつなぎ、女性のプラントアテンダントの方が案内をしてくださいました。動画や資料を使って説明したり、クイズを取り入れたりと、とても楽しく学ぶことができました。また、最新の電気自動車の仕組みについても学ぶことができました。離島から実際の工場まで行くことは困難ですが、オンラインを使いリモート見学を行うことで、学びを深めることができました。学習後に、自動車の模型をお土産としていただきました。

